マーケティング勉強会企画書①「新規事業開発ノウハウを詰め込んだブログ」

# 【概要】

新規事業を作る上で必要な知識をまとめて掲載するブログ。市場調査～企画、管理や営業戦略、事業計画策定までに必要な流れを一般論と具体例で説明する。

# 【目的・ゴール】

・広告料による収益化｜確度が高く収益化が早いと思料

・コミュニティの形成｜事業開発をする人の集まりから有料サービスへ

# 【提案背景｜なぜやるべきだと思ったのか・どういう仮説を持ったのか】

## ・仮説①｜新規事業の知見の需要の高騰に対して必要な情報がまだ少ないのではないか

現在、巷では独立や副業の時代だと言われている。しかし、インターネットにある独立や副業の情報はブログやYouTubeの使い方が大半である。確かにブログやYouTubeは独立や副業の手段としては有効かもしれないが記事の中身や上記インターネットツールを利用して継続的な事業を作るための情報は不足している。またインターネットやOEMが当たり前になり以前に比べ圧倒的に新しい事業の立上げにかかるコストが低下している。時代の変化速度が上昇していることもあり、企業も積極的に新しい事業を作っていく必要があると思料。そのため人々も今まで以上に新規事業開発の知見を欲するのではないか。そのためブログに公開することで集客が期待できると思料。

## ・仮説②｜自分の仕事とつながっているため継続しやすい

新規事業部 事業開発担当として複数の新規事業開発案件にかかわっている。そして上司も事業開発コンサルタントとして長年の経験を持つ。そのため本企画の知識は学びやすい環境にあるうえ、実際に学習時間を確保していた。どのみちやることなので形に残しておけば今後に生かせるし、学習効果の上昇も期待できる。また、この学習時間のために他の企画の時間確保が困難であった。そこでこちらをまず集客の入り口としたい。

# 【ブログ構成案｜どんなことを書くか】

構成は大きく3分類とし、それぞれ①理論編、②実践編とする（詳細は別添資料参照）

1. 理論編｜一般的なマーケティング理論やITツールの使い方などを汎用的に説明  
   まず理論編として様々な分析手法やフレームワークなどを汎用的に説明する。世の中には本当に数多くの理論やフレームワークがあふれている。中身の項目くらいは知っていてもどれをいつどんな風に使えばよいかはわかりにくい。そこで、まずそれらの中身と使用方法の説明をする。また、現代に事業を進めていくうえでITツールの導入は必然である。そこでそのツールの事業を行う上での使用方法や特徴を説明する。
2. 実践編｜複数のアイディアを事業計画に落とし込むまでの工程を記事にする  
   次に実践編として上記理論を用いて実際に事業の計画を行う。案として現在考えているものは
   1. AI×美容師
   2. チョコレート×3Dプリンター
   3. 緑茶×アニメーション
   4. 香水×時計
   5. お茶の間×SNS
   6. 100円ショップ×海外
   7. インキュベーション×○○
   8. マッチングアプリ

などである。実践編を載せないほうが良いのではないかという意見もあるが、実際ただのフレームワークだけでは事業を計画する際に何の参考にもならない。もちろん前提知識として一通り知っておく必要があるが、使いこなすためには実際の事業を計画する訓練を積む必要がある。そしてその際の具体例がインターネットに少ないので、本ブログで記載することで集客が期待できるのではないか。

# 【検討事項｜今後考えていかなければならないこと】

最後に今後決めていかなければならない事項を説明する。

・キャラクター｜執筆者への共感やファン化するため

・その後の動線｜SNS、YouTube、オンラインサロン

・お金にするポイント｜当初は広告掲載料から狙っていくがその後の広がり